

しまもり

平成29年度 No. 9

発行 島守小学校 学校だより
発行日 八戸市立島守小学校
平成29年12月22日

日々是新 (ひびこれあらた)

校長 一条秀雄

平成29年も残りわずかとなりました。この一年は、皆様にとってどんな年であったでしょうか。本校にとっては創立144周年を迎え、田代小学校との統合がなされた記念すべき年でした。学校全体が一丸となって進んできた年です。これから迎える平成30年は、干支(えと)で言うと戌(いぬ)年となります。5年生のみなさんの干支ですね。「酉(とり)年」から「戌年」へのバトンタッチです。

現在のパナソニック、旧松下電器産業(ナショナル)の創業者であり、伝説的な経営者である「松下幸之助」さんが書かれたものの中に次のようなものがあります。

日々是新 (ひびこれあらた) 松下 幸之助 (PHP「道をひらく」より)

年があらたまれば心もあらたま。心があらたまればおめでたい。正月だけがめでたいのではない。心があらたまるとき、それはいつもおめでたい。

きのうもきょうも、自然の動きには何ら変わりはない。照る陽、吹く風、みな同じ。それでも心があらたまれば、見るもの聞くものが、みな新しい。

年の初めは元日で、一日の始めは朝起きたとき、年の初めがおめでたければ、朝起きたときも同じこと。毎朝、心があらたまれば、毎日がお正月。あらたまった心には、すべてのものが新しく、すべてのもの

がおめでたい。
きのうはきのう、きょうはきょう。きのうの苦勞をきょうまで持ち越すことはない。「一日の苦勞は一日に足れり」というように、きょうはまたきょうの運命がひらける。きのうの分まで背負ってはいられない。毎日が門出である。

日々是新なればすなわち日々是好日。素直で謙虚で、しかも創意に富む人は、毎日が明るく、毎日が元気。

さあ、みんな元気で、新しい日々を迎えよう。

酉年から戌年へ

新年を迎えるに当たって、とても意味深い話だと思います。誰でも元旦には新たな気持ちでめでたさを感じます。意欲もわいてきます。頑張っていこうという気持ちになるはず。日々の朝に心があらたまれば、前向きな気持ちで毎日を好日(よい日、好ましい日)にしていけると。ぜひ、そうありたいものです。子ども達も私たちもみんな明るく、元気に、新しい日を迎え、一日一日を大切に生活していけたらよいなあと思います。「毎日が門出」と言う言葉もあります。門出は晴れやかな気持ちになるものです。意欲も高まります。「さあ、みんな元気で、新しい日々を迎えましょう。」

参観日及び終業式でお話したことをもう一度書きます。よろしくお祈りします。

- (1) お手伝いの機会を！(家族の一員として、役割を担わせてください。)
- (2) 年末年始にあいさつを！(「よいお年を迎えてください」、「あけましておめでとうございます」、「今年もよろしくお祈りします」)
- (3) 来年1年の目標、めあてを！(立てさせてください。「1年の計は元旦にあり」です。)

保護者、地域の皆様には、本校教育活動に対し、日頃よりご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。平成30年も本年と変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。良いお年をお迎えください。

平成30年は、「戌(いぬ)年」です。十干十二支(じっかんじゅうにし)では「戊戌(つちのいぬ)の年」となります。干支の組み合わせ(60種)では35番目、十二支では11番目となります。方位は西北西(やや北寄り)、「戌の刻」は午後8時を中心とする前後2時間、「戌の月」は旧暦の9月です。

「戌」の本来の読みは「じゅつ」です。作物を刃物で刈り取り一纏めに締めくくることができ、収穫後の段階だということです。「犬」という字は、後に、覚えやすくするため割り当てられました。

戌戌の年の「戌」には「植物の成長が絶頂期にある」、「戌」には「草木が枯れる状態」という意味があります。燃え尽きた豊かさや幸せの中から、新に芽生えた新しい意味や価値が成長することを示しています。これには、前向きな地道な努力を重ねることが必要です。平成30年は、ぜひ、そうありたいものと思います。

戌年生まれの人には、次のような特徴があると言われます。・正義感が強い、協調性がある、真面目で働き者、思いやりがあって親切、忠誠心が強い、人に対していばらない、面倒見が良いなどです。(確定的なものではありませんが)人はそれぞれですが、その人のそれぞれのよさを生かすことが大切ですね。

江戸時代の島守 (その19)

安永7年(1778)7月10日
「島守村砂籠河原にて勸進角力、来る十四日より晴天三日願いの通り許可す。」

相撲のことを角力とも書きます。角力は力を比べるという意味があり、現在でも「相撲」と「角力」は、両方とも使われます。もともとは、力士が組み合って天下泰平や五穀豊穡を願う神事でしたが、江戸時代ころから娯楽にもなってきました。

この記事は、砂籠河原で7月14日から3日間勸進相撲をしたいとの願いを出して、許可されたという記録です。勸進とは、料で見せるという意味で、地元ではある程度有名な力士たちの角力だったと思います。

南郷歴史民俗資料館 古里 淳 江戸時代の力士



行事予定(1月)

- 10(水) 6学年学習会
島守中学校の生徒がミニ先生として来校します。
- 15(月) 始業式・休み明けテスト
- 16(火) 身体計測
- 17(水) スケート教室(上学年)
- 19(金) 避難訓練 移動図書館
- 22(月) スケート教室(下学年)
- 25(木) 学力テスト(国・理)
集金日 クラブ
- 26(金) 学力テスト(算・社)
ふれあい作品展~28日
- 29(月) 新入生一日入学
- 31(水) 豆まき集会



~島守小学校が表彰されました~交通安全に対する取り組み~

地域における交通事故防止活動や交通安全運動が評価され、この度八戸地区交通安全協会南郷支部より表彰を受けました。日頃から行っている登校班での活動、交通安全週間に行っている立哨指導、秋の交通安全キャンペーン活動等、交通安全母の会や交通指導隊、島守駐在所等地域の方々と協力して行っている活動が評価されたものです。これからも、子どもたちが交通事故に遭わないよう取り組んでいきたいと思ひます。

2学期を振り返って



8月31日 下学年が複式集合学習に参加しました。(東体育館)



9月1日 1年生のふれあい学習。モルモットのゆきちゃんのお音を聞きました。



9月7日ALTのベンジャミンさんがいらっしゃいました。



9月8日 市内陸上競技会。練習も本番も一生懸命がんばりました。



9月27日 交通安全キャンペーン。ドライバーに交通安全を呼びかけました。



10月2日手作り弁当の日。それぞれのクラスで楽しく食べました。



10月28日 学習発表会。6年生の群読劇「うばすて」は圧巻でした。



11月25日 収穫感謝・創立記念祭。おいしいお餅をたくさんいただきました。



12月4日6年生の総合的な学習で「炭焼きの火入れ」を見学しました。